

令和3年度新宿区立新宿リサイクル活動センター及び
新宿区立西早稲田リサイクル活動センターの指定管理者の
管理運営業務に係る事業評価結果

令和4年8月

新宿区

目 次

1	事業評価の目的	1
2	評価対象施設の概要	1
3	評価の概要	3
4	評価結果	4
5	各評価項目に関する評価結果	
	(1) 施設の管理運営に関すること	5
	(2) 利用・サービスに関すること	6
	(3) 施設・設備の管理に関すること	6
	(4) 管理運営経費に関すること	7
	(5) 事業に関すること	7
6	総合評価	7

◎ 参考資料

- ① 新宿区立リサイクル活動センター指定管理者の管理運営業務の事業評価に関する要綱（評価シート含む）
- ② 令和3年度新宿区立リサイクル活動センター指定管理者評価委員会の開催実績
- ③ 令和3年度新宿区立リサイクル活動センターの管理運営に関する事業報告書
(概要)

1 事業評価の目的

「新宿区立新宿リサイクル活動センター」及び「新宿区立西早稲田リサイクル活動センター」は、ごみ減量・リサイクル活動の推進による資源循環型社会の形成に資する区民の総合活動拠点として開設された施設です。

区は、平成16年度から指定管理者制度を導入し、公益財団法人新宿区勤労者・仕事センター※（以下「仕事支援センター」という。）が、両施設の管理運営業務を行っています。

指定管理者が行う管理運営業務の具体的な内容については、区と指定管理者が締結する基本協定書及び年度当初に締結する協定書で定めています。

令和3年度の業務が協定書に基づいて適正に行われているかどうか、施設の設置目的に沿って運営されているかということについて、第三者の目からチェックを行い、今後の管理運営業務に反映させるため、両センターの指定管理者の管理運営業務に係る事業評価を行いました。

※公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター

平成21年4月に新宿区障害者就労福祉センター（チャレンジワーク）と新宿区勤労者福祉サービスセンターが統合され、財団法人新宿区勤労者・仕事支援センターが設立されました。また、平成21年12月に東京都の公益認定を受け、法人名を「公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター」と改めました。仕事支援センターはチャレンジワークが行っていたリサイクル関連事業を継承して実施するほか、勤労者の福利厚生サービスや総合的な就労支援などを行っています。

2 評価対象施設の概要

【新宿リサイクル活動センター】

(1) 開設年月日 平成5年10月1日

（平成23年4月から平成25年10月まで建替えのため閉鎖）

(2) 所在地 新宿区高田馬場四丁目10番2号

(3) 敷地面積 1,379.95 m²

(4) 建物面積 3,511.26 m²（センター機能は、1,334.85 m²）

(5) 施設 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨地下1階地上4階建（複合施設）

・新宿リサイクル活動センター（1階一部・2階）

・高田馬場福祉作業所（1階一部・3階・4階）

・高田馬場駅第一自転車など駐輪場（地下1階）

《主な施設内容》

総合案内、資源回収ステーション、不用品再利用コーナー(もいちど俱楽部)、
不用品登録受付コーナー、再生品等展示コーナー、交流サロン、事務室、会
議室2室

- (6) 開館時間 午前9時～午後5時
(ただし、事業により利用時間が異なります。)

- (7) 休館日
・月曜日（月曜日が国民の休日の場合は、その日の直後の休日ではない日）
・年末年始（12月29日～翌年の1月3日まで）

- (8) 指定管理者 公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター
(9) 指定管理期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日

【西早稲田リサイクル活動センター】

- (1) 開設年月日 平成22年5月1日
(2) 所在地 新宿区西早稲田三丁目19番5号
(3) 敷地面積 997.01m²
(4) 建物面積 2,040.78m² (センター機能は480.28m²)
(5) 施設 鉄筋コンクリート造5階建 (センター機能は1階)

《主な施設内容》

総合案内（事務室）、資源回収ステーション、不用品再利用コーナー、再生
品等展示コーナー、情報コーナー、談話コーナー、リユース家具展示販売、
打合せスペース2室

- (6) 開館時間 午前10時～午後5時
(ただし、事業により利用時間が異なります。)

- (7) 休館日
・月曜日（月曜日が国民の休日の場合は、その日の直後の休日ではない日）
・年末年始（12月29日～翌年の1月3日まで）

- (8) 指定管理者 公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター
(9) 指定管理期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日

【管理運営業務の概要（共通）】

- (1) 施設運営業務 施設の利用受付事務、窓口業務、庶務など
(2) 施設管理業務 清掃、警備、各種設備保守点検など
(3) ごみ減量・リサイクル関連事業に関する業務
情報収集及び情報提供事業、不用品再利用事業、再生資源の
保管事業、講座・講習会・イベント等の企画運営事業

【指定管理者の自主事業】

新宿リサイクル活動センター 日用品修理事業・おもちゃ修理事業
西早稲田リサイクル活動センター 家具リユース事業・おもちゃ修理事業

3 評価委員会の概要

評価は、「新宿区立リサイクル活動センター指定管理者の管理運営業務の事業評価に関する要綱」に基づき行いました。

(1) 評価者

名称 令和3年度新宿区立リサイクル活動センター指定管理者評価委員会

委員 5名（学識経験者1名、区職員4名）

- ・永井 祐二（早稲田大学環境総合研究センター研究院教授）委員
- ・村山 透（福祉部地域福祉課長）委員
- ・小菅 健嗣（みどり土木部交通対策課長）委員
- ・山口 潜（地域振興部戸塚特別出張所長）委員
- ・小野川 哲史（環境清掃部環境対策課長）委員

(2) 評価対象期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(3) 評価項目

- ① 施設の管理運営に関すること
- ② 利用・サービスに関すること
- ③ 施設・設備の管理に関すること
- ④ 管理運営経費に関すること
- ⑤ 事業に関すること

(4) 評価方法

指定管理者が作成した「令和3年度新宿区立新宿リサイクル活動センターの管理運営に関する事業報告書」及び「令和3年度新宿区立西早稲田リサイクル活動センターの管理運営に関する事業報告書」、関連資料及び指定管理者への個別質問により評価を行いました。

(5) 評価基準

各評価項目について、4～1の4段階で評価し、優れている点、指摘すべき点をま

とめました。なお、4～1の評価の判断基準については、以下のとおりとしました。

- 4…優良 事業計画等で求められる水準を超えて良好であり、かつ、〇〇の点で特に評価できる。
3…良 事業計画等で求められる水準を超えて良好である。
2…適当 事業計画等で求められる水準を満たしている。
1…課題あり 事業計画等で求められる水準を満たしておらず、改善を要する。

4 評価結果

新宿区立リサイクル活動センター指定管理者評価委員会の各委員による評価を踏まえて、以下のとおり決定しました。

(1) 新宿リサイクル活動センター

評価項目		評価
個別評価	1 施設の運営に関すること	2.8
	2 利用・サービスに関すること	3.0
	3 施設・設備の管理に関すること	2.8
	4 管理運営経費に関すること	2.4
	5 事業に関すること	2.8
総合評価		2.8
全体評価		3

(2) 西早稲田リサイクル活動センター

評価項目		評価
個別評価	1 施設の運営に関すること	2.8
	2 利用・サービスに関すること	2.8
	3 施設・設備の管理に関すること	3.0
	4 管理運営経費に関すること	2.4
	5 事業に関すること	3.2
総合評価		2.8
全体評価		3

※個別評価について

個別評価は、各委員の評価の平均としました。

※総合評価について

総合評価は、各委員の評価の平均としました。なお、個別評価の平均値となっていきます。

※全体評価について

総合評価の点数を、次の基準を参考にして振り分け、全体評価としました。

【総合評価】

- 3. 5以上
- 2. 5以上3. 5未満
- 1. 5以上2. 5未満
- 1. 0以上1. 5未満

【全体評価】

- 4 優良
- 3 良
- 2 適当
- 1 課題あり

5 各評価項目に関する評価結果

(1) 施設の管理運営に関すること

施設の運営を行う上で必要と思われる「利用率・稼働率」、「職員体制」、「緊急時の対応」、「区との連絡調整」、「その他施設の運営」の観点から評価を行いました。

【評価の結果】

基本協定書及び令和3年度協定書に基づき、施設の運営業務は適切に行われていると認められます。事業実施計画書に定めた目標数値については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止が相次ぎましたが、目標の数値に達成することができました。

○新宿リサイクル活動センター

工夫された人員配置のシフトで、効率的な運営が行われていました。「もいちど俱楽部」の売り場は、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、職員間で話し合い着実に実行しました。「もいちど俱楽部」は障害者の就労訓練の場となっており、マンツーマンでの丁寧な指導体制は高く評価できます。

今後、「もいちど俱楽部」の登録者数が減少していることからも、施設等のPRによる新たな来場者の開拓が求められます。

○西早稲田リサイクル活動センター

少人数ながらも協力し合い、適切な人員体制の下で管理運営が行われていました。近隣の小中学校の施設見学、職場体験を積極的に受け入れるなど、地域との交流に取り組みました。地域の小中学校や福祉団体等と連携して、洋服ポスト等の事業で大きな成果を出していることは高く評価できます。

(2) 利用・サービスに関すること

利用者に対する「利用手続」、「サービス水準の確保」、「職員教育」、「利用者対応・接遇」、「利用者要望の把握・対応」、「個人情報等の適切な対応」について、利用者が満足できる内容かどうか評価を行いました。

【評価の結果】

利用者懇談会や利用者アンケート調査等を実施し、利用者の要望や意見の把握に取り組むなど、施設の利用・サービスについて、概ね適切に行われていると評価します。

引き続き、利用者の立場に立ったサービスの向上に努めていくことを望みます。

○新宿リサイクル活動センター

挨拶等、職員の丁寧な対応が利用者の満足度の向上につながっているとして評価します。新型コロナ感染症防止対策への配慮も十分にされ、来館者が安心して利用できる空間づくりがなされていると認められます。

○西早稲田リサイクル活動センター

展示品の配置に工夫がこらされ、限られたスペースを有効的に活用していました。

インターネットサービスを利用したWeb情報掲示板によるPRを行うなど、創意工夫が見られました。

(3) 施設・設備の管理に関すること

施設及び設備の管理をする上で必要と思われる「施設・設備管理」、「施設修繕・備品の管理」、「省エネルギー・省資源」について評価を行いました。

【評価の結果】

施設の衛生管理、保守点検、安全管理などについて、特に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための清掃・消毒作業を念入りにするなど、適切に実施されていると認められます。

○新宿リサイクル活動センター

建物管理者として施設全体の管理に対しても留意し、建物を利用する全ての人が安全に利用できるように努めています。

環境マネジメントに努め、消灯や減灯を職員間で徹底する等、エネルギー使用量を減らすため、電気・ガス・水道使用量の削減に取り組みました。

○西早稲田リサイクル活動センター

「家具リユース事業」については、近隣への騒音や臭気対策を工夫して実施しており、適正に管理されていると評価します。作業室内においても、機械類や材料道具が整理整頓され、効率化を目指していると認められます。

(4) 管理運営経費に関すること

管理運営に関して適切な財政状況であるか、「適正な会計」の観点から評価を行いました。

【評価の結果】

外部専門職による月次監査などを行い、高い水準での正確性が維持されていると評価します。

両センターにおける会計についても、日々の記録、保管、確認などは適正に処理されていると認められます。引き続き、適正な会計処理に努めることを望みます。

(5) 事業に関するこ

事業に関するこについて、「事業実施」、「効果的・効率的な視点」の観点から評価を行いました。

【評価の結果】

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により様々な制限を受ける中、両センター共に、適正に事業が行われていると評価します。

毎月1回行われるフードドライブは、昨年度498kgの食品量に対し3年度は767kgと、多くの食品を無駄にすることなく区内の福祉団体に提供しました。フードドライブ事業が、多くの区民に知られ協力を得られるようになったと評価できます。

○新宿リサイクル活動センター

「もいちど俱楽部」では、昨年度より出品数は10,278点増加し、販売率も昨年度81.3%から3年度は81.6%と増加傾向にあります。「もいちど俱楽部」は、リサイクルショップにも負けない取組であるため、更に周知活動に力をいれることを期待します。

○西早稲田リサイクル活動センター

「家具リユース事業」については、昨年度より販売点数は増加傾向にあり、販売率も昨年度98.9%から3年度99.4%と高い水準を維持しています。これは、家具職人の確かな技術により、家具の品質が優れていることの証明です。

6 総合評価

各評価項目の評価結果を踏まえ、総合的に評価を行いました。

【評価の結果】

新型コロナウイルス感染症拡大を防止する観点から、様々な事業やイベントが中止を余儀なくされました。そんな中でも、新たな日常を取り入れ、模擬店やステージの代わ

りに定員制でリサイクル工作、紙芝居を考案するなど、事業やイベントを工夫して開催するよう努力しました。

このような努力の成果もあり、事業計画における目標は、目標の数値を達成することができました。これは、感染症対策に万全を期しつつ、利用者の視点に立った運営上の努力がなされた結果です。今後は、利用者の更なる拡大のための広報周知、情報発信の工夫が必要となります。

また、全体として事業は安定していますが、定着化しつつある傾向も見受けられます。新しい挑戦に向けて、創意工夫していただくことを望みます。

これからも職種や経験年数に応じた実習・研修を積極的に行い、職員の能力開発に努め、人材の育成が図られることを願います。地域に開かれた施設として近隣団体との連携を活性化させ、今後一層の連携を期待します。

○新宿リサイクル活動センター

協働講座や出前講座などを積極的に実施し、施設から離れた場所で行う出前講座では、事業や講座の案内チラシを配布するなどして、職員からの積極的な声掛けが行われました。

また、リサイクルへの取組だけでなく、「もいちど俱楽部」の運営は障害者の就労支援の一端を担っているという点も評価できます。

社会的に意義がある活動とリサイクル事業の意義がうまく組み合わされているため、情報発信に努めることが必要とされます。

○西早稲田リサイクル活動センター

「家具リユース事業」については、高水準の品質と販売率を保ち、安定した事業が運営されていました。販売点数も増加し、販売率は高い成果をあげており、これは高い技術と信頼性の証であると言えます。

また、インターネット等を活用しながら、区民ニーズに適格に対応していることも評価できます。今後は、家具の修理、DIY（網戸の張替え等）の技術を配信したりするなどして区民の参考となり、施設の利用者を増加させることも期待します。

7 おわりに

本報告書では、令和3年度の事業評価を行いました。両センターは各自の特色を生かしながら、様々な事業を効果的に運営していました。

長引く感染症対策の影響で、参加者の輪を広げることが難しい状況ですが、創意工夫で対応いただいていると評価できます。ただし、まだまだ新型コロナウイルス感染症への対応の長期化が予想されます。この機会を活かして活動のあり方を、さらに見直して、活動の輪を広げていただくことで、今までに参加が少なかった年齢層へのアプローチ也可能になると期待します。引き続き、環境活動を通じた社会の多様性を重視した活動に尽力いただくことを望みます。

また、新宿区がゼロカーボンシティを表明したこともふまえて、3R を含めたライフスタイルの見直しにも、より一層の努力が必要となっています。こうした社会の潮流にも対応し、積極的に市民活動を盛り上げていただきたいと願います。

本評価委員会としては、本報告書で提起された事項が改善されることにより、リサイクル活動センターがより充実した施設になることを期待します。

参 考 資 料

- 参考資料1 新宿区立リサイクル活動センター指定管理者の管理運営業務の事業評価
に関する要綱（評価シート含む）
- 参考資料2 新宿区立リサイクル活動センター指定管理者評価委員会の開催実績
- 参考資料3 令和3年度新宿区立リサイクル活動センター管理運営に関する事業報告
書（概要）

参考資料 1

新宿区立リサイクル活動センター指定管理者の管理運営業務の事業評価に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、新宿区立新宿リサイクル活動センター及び新宿区立西早稲田リサイクル活動センター（以下「両センター」という。）の指定管理者が実施した管理運営業務を事業評価するにあたり、必要な事項を定めることを目的とする。

(評価委員会の設置)

第2条 事業評価を行うため、新宿区立リサイクル活動センター指定管理者評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 委員会は、両センターの指定管理者が実施した管理運営業務について評価する。

(評価対象)

第3条 委員会は、指定管理者が提出する両センターの管理業務に係る報告書等に基づき、両センターの管理運営業務が適正に行われたかどうかを評価する。

(組織及び委員の構成)

第4条 委員会は、次に掲げる者につき、環境清掃部長が委嘱し、又は任命する委員をもって組織する。

学識経験者 1名、新宿区職員 4名

2 委員会に委員長を置くものとし、委員長は委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を代表し会務を総理する。

4 委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、委員のうちから委員長があらかじめ指名したものがその職務を代理する。

5 委員に事故あるときは、委員長が指名するものがその職務を代理する。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、環境清掃部長が委嘱した日から所定の評価を実施した年度の末日までとする。

(委員会の開催)

第6条 委員長は委員会を招集し、議長として会を運営する。

2 委員長は、委員の半数以上の出席がなければ委員会を開くことができない。

3 委員長は、必要に応じ委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(評価の方法)

第7条 事業評価の方法は、次に掲げる項目について、指定管理者が提出した両センターの事業報告書、ヒアリング及びごみ減量リサイクル課が作成した資料により評価を

行う。評価基準は別に定める。

- (1) 施設の管理運営業務に関すること
- (2) 利用・サービスに関すること
- (3) 施設・設備の管理に関すること
- (4) 管理運営経費に関すること
- (5) 事業に関すること

(評価の決定)

第8条 区長は、第7条により委員長及び委員が作成した評価表に基づき、評価を決定する。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、環境清掃部ごみ減量リサイクル課が処理する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成24年6月21日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年5月26日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

令和3年度新宿区立新宿リサイクル活動センター及び西早稲田リサイクル活動センター
指定管理者の管理運営業務の事業評価

評価委員

※評価点について

- | | |
|----------|-----------------------------------------|
| 4 : 優良 | 事業計画等で求められる水準を超えて良好であり、かつ、○○の点で特に評価できる。 |
| 3 : 良 | 事業計画等で求められる水準を超えて良好である。 |
| 2 : 適当 | 事業計画等で求められる水準を満たしている。 |
| 1 : 課題あり | 事業計画等で求められる水準を満たしておらず、改善を要する。 |

指定管理者名：公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター

大項目	小項目	評価の視点	評価点	
			新宿	西早稲田
1 施設の管理運営に関すること				
(1)利用率・稼働率	目標とした「利用率・稼働率・利用者数等」について達成できたか。また、それらの向上策を実行したか。			×
(2)職員体制	業務に応じた適切な「人員配置」ができたか。			
(3)緊急時の対応	緊急事態への対応が適切になされていたか、また、緊急事態に対する訓練が適切に行われていたか。			
(4)区との連絡調整	区との連絡・調整などに関わる業務は適切に行われたか。			
(5)その他施設の運営	様々な団体と連携した施設運営を図ることができたか。			
所見欄 (新宿リサイクル活動センター)				
所見欄 (西早稲田リサイクル活動センター)				
2 利用・サービスに関する事				
(1)利用手続	会議室(打合せスペース)利用業務は、条例・規則等に基づき利用申請の手続きや利用承認判断、及び団体登録手続きを適切に行なうことができたか。			
(2)サービス水準の確保	協定書及び仕様書の内容に沿った水準で、適切に業務・事業が行われていたか。			
(3)職員教育	個人情報保護及び情報公開に関する対応は適切になされていたか。			
(4)利用者対応・接遇	来館者への接遇、サービス向上のため努力したか。			
(5)利用者要望の把握・対応	利用者の意見等を把握できる配慮を行っているか。			
所見欄 (新宿リサイクル活動センター)				
所見欄 (西早稲田リサイクル活動センター)				

大項目	小項目	評価の視点	評価点		
			新宿	西早稲田	
3 施設・設備の管理に関する事					
(1)施設・設備管理					
事業計画書に基づいた施設・設備管理業務が適切に行われたか。					
(2)利用者サービスの向上					
利用者が施設を安全かつ快適に利用できるよう、清掃や設備点検等の施設管理が適切になされていたか。					
(3)施設修繕・備品の管理					
施設修繕や備品管理は適切に行われたか。					
(4)省エネルギー・省資源					
省エネルギー・省資源等に向けた取組みがされていたか。					
所見欄 (新宿リサイクル活動センター)					
所見欄 (西早稲田リサイクル活動センター)					
4 管理運営経費に関する事					
適性な会計					
収入、支出について帳簿に適切に記帳し管理されていたか。					
事業運営費、施設管理費、事業費のそれぞれについて、使途は明確で、適正に支出されていたか。					
現金、金券等は適切に管理されていたか。					
所見欄 (新宿リサイクル活動センター)					
所見欄 (西早稲田リサイクル活動センター)					
5 事業に関する事					
(1)事業実施					
ごみ減量と資源循環型社会の構築に向けた総合活動拠点として効果的な事業運営を行うための基本方針が明確になっているか。					
各事業は、基本方針に沿って計画されているか。また、計画した事業は不足なく実施できたか。					
情報を広く区民等に発信できる体制を構築していたか。					
事業の運営にあたっては、多くの参加者を得られるような工夫をしていたか。					
利用者へのサービス向上に繋がる自主事業の運営を行うことができたか。					
(2)効果的・効率的な視点					
地域における多様な人材や組織と連携した事業展開により啓発効果を高めることができたか。					
所見欄 (新宿リサイクル活動センター)					
所見欄 (西早稲田リサイクル活動センター)					
総合評価	個別評価、ヒアリング及び意見交換から総合的に判断した評価		新宿 総合評価点	西早稲田 総合評価点	
総合所見欄 (新宿リサイクル活動センター)					
総合所見欄 (西早稲田リサイクル活動センター)					

参考資料 2

新宿区立リサイクル活動センター指定管理者評価委員会の開催実績

【評価委員会】

- 1 期 間 令和4年7月12日（火）
- 2 委 員 5名
学識経験者1名、区職員4名
- 3 内 容
 - (1) 事業説明
 - (2) 質疑応答
 - (3) 各委員による評価
 - (4) 施設所管課による各委員の評価のとりまとめ

令和3年度 新宿リサイクル活動センターの管理運営に関する事業報告書

番号	指定 自主	事 業 名	協定内容	実 績
1	指定	情報収集及び情報提供事業	・情報コーナーの整備 ・H Pによる情報発信 ・情報誌発行（2回） ・講習会チラシ（年12回）	・図書や資料の新規購入 ・H Pアクセス数(32,045件) ・情報誌発行 2回（45,46号） ・講習会チラシ（毎月：年12回） ・新聞折込（区内全域）
2	指定	新宿エコ自慢ポイントの実施及び普及啓発	・新規登録者数 40名 ・キャンペーンの実施	・新規登録者（76名） ・10月を強化月間とし、キャンペー ーンを実施
3	指定	「もいちど倶楽部」の運営	・「もいちど倶楽部（住民参加型 不用品再利用システム）」に よる再利用品の展示販売	・登録者数 1,860名、新規登録者 数 190名、出品点数 38,961点、 販売点数 31,785点、販売金額 9,253,900円
4	指定	フリーマーケット等の運営	・フリーマーケット（月2回） ・掲示板・HPによる「譲ります」 「譲ってください」の情報提供 ・古着の回収（月1回） ・フードドライブ（月1回）	・フリーマーケット（0回、出店者 数0件、申込数53件） ・譲ります（成約数83件、出品数 264件）、譲ってください（成約数 1件、出品数8件） ・古着の回収（月1回）10,589kg ・フードドライブ（月1回）441.7kg
5	指定	資源回収ステーション	・再生資源の回収事業（9品目） ・施設見学のツールとして活用 ・廃食油の回収 ・小型家電（9品目）の回収	・再生資源の回収事業（9品目） ・ペットボトルキャップ 210,000個 ・廃食油の回収 4410 ・小型家電（9品目）の回収 424点
6	指定	環境・リサイクルに関する講 座等	・協働型講座（26回以上） ・直営型講座（6回以上） ・出前講座（14回以上）	・協働型講座（26回（うち13講座中 止）、受講者74名、申込者169名） ・直営型講座（6回（うち3講座中止）、 受講者19名、申込者42名） ・出前講座（14回（うち6講座中止）、 受講者74名、申込者114名）
7	指定	環境・リサイクルイベント等 の運営	・センターを会場とした行事の 実施 ・地域イベント出展	・アトムフェスタ 中止 ・こどもまつり 中止 ・地域イベント パネル展示出展3回
8	指定	環境学習・施設見学等の運営	・施設見学者受入れ ・センター内リサイクル発プロ グラムの実施 ・職場体験受入れ	・施設見学：3件 15名 ・3Rの学習：0件 0名 ・職場体験：1件 3名
9	自主	家具リユース事業の補助	・西早稲田RCの家具の展示	・西早稲田RCの家具のパネル展 示
10	自主	おもちゃ修理事業	・おもちゃ修理	・おもちゃ修理：33回 323件 ・イベントで実施 0回（中止）
11	自主	日用品修理事業	・洋服修理（毎週2回以上） ・包丁研ぎ（週1回以上）	・洋服修理（326件 969,080円） ・包丁研ぎ（254件 268,470円）
12	自主	リサイクル品の展示・販売	・リサイクル団体等の成果物 発表の場の提供。	・活動団体の紹介展示を実施

令和3年度西早稲田リサイクル活動センターの管理運営に関する事業報告書

番号	指定 自主	事 業 名	協定内容	実 績
1	指定	情報収集及び情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ・情報コーナーの整備 ・HPによる情報発信 ・情報誌発行（年2回） ・講習会チラシ（年12回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書資料貸出ほかミニイベント会場として提供 ・HPアクセス数(16,845件) ・情報誌発行2回（45,46号） ・講習会チラシ（毎月：年12回） ・新聞折込（区内全域）
2	指定	新宿エコ自慢ポイントの実施及び普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・新規登録者数 40名 ・キャンペーンの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規登録者（29名） ・閲覧カタログの作成 ・10月を強化月間とし、キャンペーンを実施
3	指定	フリーマーケット等の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケット（月2回） ・掲示板・HPによる「譲ります」「譲ってください」の情報提供 ・古着の回収（月1回） ・フードドライブ（月1回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケット（16回、出店者数153件、申込数274件） ・古着の回収（月1回）10,509.3kg ・フードドライブ 325.6kg
4	指定	資源回収ステーション	<ul style="list-style-type: none"> ・再生資源の回収事業（9品目） ・施設見学のツールとして活用 ・廃食油の回収 ・小型家電（9品目）の回収 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生資源の回収事業（9品目） ・ペットボトルキャップ 115,600個 ・廃食油の回収 209.80 ・小型家電（9品目）の回収 206点
5	指定	環境・リサイクルに関する講座等	<ul style="list-style-type: none"> ・協働型講座（年間2回以上） ・直営型講座（年間6回以上） 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働型講座（2回（うち2講座中止）、受講者0名、申込者0名） ・直営型講座（9回（うち7講座中止）、受講者19名、申込者57名）
6	指定	環境・リサイクルイベント等の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・センターを会場とした行事の実施 ・地域イベント出展 	<ul style="list-style-type: none"> ・西早稲田リサイクルまつり 中止 ・地域イベント パネル展示出展3回
7	指定	環境学習・施設見学等の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学者受入れ ・センター内リサイクル発ブログラムの実施 ・職場体験受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学・環境学習：1件9名 ・職場体験：1件 3名
8	自主	家具リユース事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・家具の回収・修理・展示販売 ・インターネット販売（一部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・申込数272件、回収445件、館内展示数499点、販売数496点、売上金額1,660,000円
9	自主	おもちゃ修理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ修理 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ修理：8回 87件 ・イベントで実施：0回（中止）

管理経費の収支状況

令和3年度 新宿区立新宿リサイクル活動センター会計実績収支内訳

1. 指定管理経費収支内訳書

(単位 : 円)

【総括表】

収入

項目	予算額	収入実績	差異
01 受託料収入	88,545,000	88,546,000	△ 1,000
受託料収入	88,545,000	88,546,000	△ 1,000
02 その他収入	805,000	736,964	68,036
もいちど俱楽部出品料	384,000	300,600	83,400
会議室使用料	400,000	263,600	136,400
印刷機利用料	9,600	5,330	4,270
公衆電話利用料	1,400	720	170
雑収入	10,000	166,714	△ 156,714
a 収入計	89,350,000	89,282,964	67,036

支出

項目	予算額	支出実績	差異
01 事務費	47,521,262	46,980,977	540,285
人件費	43,136,383	42,112,282	1,024,101
施設管理事務費	4,384,879	4,868,695	△ 483,816
02 施設管理業務費	38,549,922	38,272,029	277,893
清掃費	6,977,080	6,998,497	△ 21,417
設備機器運転保守	31,150,442	30,851,132	299,310
庁舎管理業務	422,400	422,400	0
03 事業運営費	3,278,816	1,844,473	1,434,343
情報コーナー	710,600	367,449	343,151
不用品再利用	1,274,588	905,170	369,418
フリーマーケット等の運営	22,000	0	22,000
再生資源の保管	22,000	12,170	9,830
講座・イベント	1,243,500	559,684	683,816
調整額	6,128	0	6,128
b 支出計	89,350,000	87,097,479	2,252,521

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収支額 (a 収入計 - b 支出計)	2,185,485

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	2.4

★事業ごと

【事務】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 受託料収入	47,510,262	47,510,262	0
受託料収入	47,510,262	47,510,262	0
02 その他収入	11,000	6,050	4,950
印刷機利用料	9,600	5,330	4,270
公衆電話使用料	1,400	720	680
計	47,521,262	47,516,312	4,950

支出	予算額	支出実績	差異
01 事務費	47,521,262	46,980,977	540,285
人件費	43,136,383	42,112,282	1,024,101
施設管理事務費	4,384,879	4,868,695	△ 483,816
計	47,521,262	46,980,977	540,285

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	535,335

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	1.1

【施設管理業務】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 受託料収入	38,149,922	38,150,922	△ 1,000
受託料収入	38,149,922	38,150,922	△ 1,000
02 その他収入	400,000	263,600	136,400
会議室使用料	400,000	263,600	136,400
計	38,549,922	38,414,522	135,400

支出	予算額	支出実績	差異
01 施設管理業務費	38,549,922	38,272,029	277,893
清掃費	6,977,080	6,998,497	△ 21,417
設備機器運転保守	31,150,442	30,851,132	299,310
庁舎管理業務	422,400	422,400	0
計	38,549,922	38,272,029	277,893

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	142,493

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	0.4

【事業運営】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 受託料収入	2,884,816	2,884,816	0
受託料収入	2,884,816	2,884,816	0
02 その他収入	394,000	467,314	△ 73,314
もいちど倶楽部出品料	384,000	300,600	83,400
雑収入	10,000	166,714	△ 156,714
計	3,278,816	3,352,130	△ 73,314

支出	予算額	支出実績	差異
01 事業運営費	3,278,816	1,844,473	1,434,343
情報コーナー 不用品再利用 フリーマーケット等の運営 再生資源の保管 講座・イベント 調整額	710,600	367,449	343,151
	1,274,588	905,170	369,418
	22,000	0	22,000
	22,000	12,170	9,830
	1,243,500	559,684	683,816
	6,128	0	6,128
計	3,278,816	1,844,473	1,434,343

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	1,507,657

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	45.0

2. 自主事業経費収支内訳書

★総括表

①収支内訳

収入

項目	予算額	収入実績	差異
01 日用品修理	1,204,000	1,237,550	△ 33,550
02 おもちゃ修理	375,000	32,300	342,700
合計	1,579,000	1,269,850	309,150

支出

項目	予算額	支出実績	差異
01 日用品修理	1,204,000	1,312,700	△ 108,700
02 おもちゃ修理	375,000	98,639	276,361
合計	1,579,000	1,411,339	167,661

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	△ 141,489

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	△ 11.1

★事業ごと

【日用品修理】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 日用品修理	1,204,000	1,237,550	△ 33,550
計	1,204,000	1,237,550	△ 33,550

支出	予算額	支出実績	差異
01 日用品修理	1,204,000	1,312,700	△ 108,700
計	1,204,000	1,312,700	△ 108,700

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	△ 75,150

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	△ 6.1

【おもちゃ修理】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 おもちゃ修理	375,000	32,300	342,700
計	375,000	32,300	342,700

支出	予算額	支出実績	差異
01 おもちゃ修理	375,000	98,639	276,361
計	375,000	98,639	276,361

②差引収支実績

項目	令和3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	△ 66,339

③利益率

項目	令和3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	△ 67.3

管理経費の収支状況

令和3年度 新宿区立西早稲田リサイクル活動センター会計実績収支内訳

1 指定管理事業事業経費収支内訳

(単位:円)

【総括表】

収入

項目	予算額	収入実績	差異
01 受託料収入	20,802,000	20,802,000	0
受託料収入	20,802,000	20,802,000	0
02 その他収入	4,000	100	3,900
雑収入	4,000	100	3,900
a 収入計	20,806,000	20,802,100	3,900

支出

項目	予算額	支出実績	差異
01 事務費	12,972,098	12,563,608	408,490
人件費	11,670,578	11,254,026	416,552
	施設管理事務費	1,301,520	△ 8,062
02 施設管理業務費	7,391,578	7,749,199	△ 357,621
清掃費	5,051,640	5,010,805	40,835
	設備機器運転保守	1,041,058	△ 333,221
	庁舎管理業務	1,298,880	△ 65,235
03 事業運営費	442,324	108,606	333,718
情報コーナー	99,000	35,590	63,410
	フリーマーケット等の運営	28,500	△ 28,154
	再生資源の保管	16,500	11,000
	講座・イベント	284,800	5,362
	打合せスペース	13,524	0
b 支出計	20,806,000	20,421,413	384,587

②差引収支実績

項目	3 年度実績額
収支額 (a 収入計 - b 支出計)	380,687

③利益率

項目	3 年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	1.8

【01 事務費】 詳細

① 収支内訳

収入		予算額	収入実績	差異
01	受託料収入	12,971,098	12,971,098	0
	受託料収入	12,971,098	12,971,098	0
02	その他収入	1,000	100	900
	公衆電話使用料	1,000	100	900
計		12,972,098	12,971,198	900

支出		予算額	支出実績	差異
01	事務費	12,972,098	12,563,608	408,490
	人件費	11,670,578	11,254,026	416,552
	施設管理事務費	1,301,520	1,309,582	△ 8,062
計		12,972,098	12,563,608	408,490

② 差引収支実績

項目	3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	407,590

③ 利益率

項目	3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	3.1

【02 施設管理業務費】 詳細

① 収支内訳

収入		予算額	収入実績	差異
01	受託料収入	7,391,578	7,391,578	0
	受託料収入	7,391,578	7,391,578	0
計		7,391,578	7,391,578	0

支出		予算額	支出実績	差異
01	施設管理業務費	7,391,578	7,749,199	△ 357,621
	清掃費	5,051,640	5,010,805	40,835
	設備機器運転保守	1,041,058	1,374,279	△ 333,221
	庁舎管理業務	1,298,880	1,364,115	△ 65,235
計		7,391,578	7,749,199	△ 357,621

②差引収支実績

項目	3年度実績額
収入実績額－支出実績額	△ 357,621

③利益率

項目	3年度実績額 (%)
差引収支実績額÷収入実績額計	△ 4.8

【03 事業運営費】 詳細

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 受託料収入	439,324	439,324	0
受託料収入	439,324	439,324	0
02 その他収入	3,000	0	3,000
雑収入	3,000	0	3,000
計	442,324	439,324	3,000

支出	予算額	支出実績	差異
01 事業運営費	442,324	108,606	333,718
情報コーナー	99,000	35,590	63,410
	28,500	56,654	△ 28,154
	16,500	11,000	5,500
	284,800	5,362	279,438
	13,524	0	13,524
	計	442,324	108,606
			333,718

②差引収支実績

項目	3年度実績額
収入実績額－支出実績額	330,718

③利益率

項目	3年度実績額 (%)
差引収支実績額÷収入実績額計	75.3

2 自主事業経費収支内訳書

【総括表】

① 収支内訳

収入

項目	予算額	収入実績	差異
01 家具リユース（補助金）	7,025,000	6,373,717	651,283
02 家具リユース（売上金）	2,673,000	1,693,000	980,000
03 おもちゃ修理	4,000	8,700	△ 4,700
合計	9,702,000	8,075,417	1,626,583

支出

項目	予算額	支出実績	差異
01 家具リユース	10,182,000	9,212,929	969,071
02 おもちゃ修理	55,000	84,282	△ 29,282
合計	10,237,000	9,297,211	939,789

② 差引収支実績

項目	3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	△ 1,221,794

③ 利益率

項目	3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	△ 15.1

【家具リユース】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 家具リユース（補助金）	7,025,000	6,373,717	651,283
02 家具リユース（売上金）	2,673,000	1,693,000	980,000
* おもちゃ修理に振替	△ 51,000	0	△ 51,000
* 前期繰越収支差額	535,000	0	535,000
計	10,182,000	8,066,717	2,115,283

支出	予算額	支出実績	差異
01 家具リユース	10,182,000	9,212,929	969,071
計	10,182,000	9,212,929	969,071

②差引収支実績

項目	3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	△ 1,146,212

③利益率

項目	3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	△ 14.2

【おもちゃ修理】

① 収支内訳

収入	予算額	収入実績	差異
01 おもちゃ修理	4,000	8,700	△ 4,700
02 家具リユースから振替	51,000	0	51,000
計	55,000	8,700	46,300

支出	予算額	支出実績	差異
01 おもちゃ修理 <small>(自主事業の消費税含む)</small>	55,000	84,282	△ 29,282
計	55,000	84,282	△ 29,282

②差引収支実績

項目	3年度実績額
収入実績額 - 支出実績額	△ 75,582

③利益率

項目	3年度実績額 (%)
差引収支実績額 ÷ 収入実績額計	△ 89.7

新宿リサイクル活動センター会議室利用率(令和3年4月～令和4年3月)

月	利用件数				利用人数			
	利用件数 A	開館日数 B	利用可能枠 (1日当り6枠) C=(B*6)	利用率(%) (A/C)*100	利用人数 D	開館日数 E	利用可能人数 (1日当り240人) F=(E*240)	利用率 (%) (D/F)*100
4	30	26	156	19.2	219	26	6,240	3.5
5	30	26	156	19.2	259	26	6,240	4.2
6	48	26	156	30.8	431	26	6,240	6.9
7	39	27	162	24.1	342	27	6,480	5.3
8	24	26	156	15.4	211	26	6,240	3.4
9	19	26	156	12.2	147	26	6,240	2.4
10	38	27	162	23.5	330	27	6,480	5.1
11	32	25	150	21.3	261	25	6,000	4.4
12	35	24	144	24.3	278	24	5,760	4.8
1	31	24	144	21.5	239	24	5,760	4.1
2	24	24	144	16.7	216	24	5,760	3.8
3	31	27	162	19.1	337	27	6,480	5.2
3年度 計	381	308	1,848		3,270	308	73,920	
月平均	32	26	154	20.8	273	26	6,160	4.4

【会議室定員】『へやA』 定員40名
 『へやB』 定員40名